

令和元年度

北はりま消防組合

一般会計決算審査意見書

北はりま消防組合監査委員

北消監報第3号  
令和2年9月23日

北はりま消防組合  
管理者 西脇市長 片山 象三 様

北はりま消防組合  
監査委員 高瀬 英夫  
同 丸岡 弘満

令和元年度北はりま消防組合会計の決算審査に関する意見書の提出について

地方自治法第233条第2項の規定により、令和元年度一般会計の決算及びその附属書類について審査した結果、別紙のとおりその意見書を提出します。

令和元年度

一般会計決算審査意見書

第 1 審査の対象

令和元年度

北はりま消防組合一般会計歳入歳出決算

第 2 審査の期間

令和 2 年 7 月 29 日から令和 2 年 8 月 27 日まで

第 3 審査の方法

審査に付された決算書及び決算附属書類の計数等の正否の確認並びに必要に応じて求めた決算に関する資料に基づいて、予算執行の適否及び決算経理について、関係職員から事情を聴取する等の方法により審査した。

第 4 審査の結果

本審査の対象となった一般会計の決算及びその附属書類は、いずれも関係法令に基づいて調製されており、その計数には誤りがなく適正であると認められた。

審査の概要と意見は次のとおりである。

- (注) 1 文中及び各表中の金額は原則として千円単位としたため、合計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 2 文中及び各表中の比率は原則として小数点以下第 1 位までとしたため、比率の計と内訳の計が一致しない場合がある。
- 3 各表中の「 0.0」は、該当数値はあるが表示単位未満のものである。

## 1 決算の概要

一般会計の決算状況は、

予 算 額	2, 5 7 1, 3 9 7 千円
歳 入 決 算 額	2, 5 7 3, 1 7 1 千円
歳 出 決 算 額	2, 5 4 9, 5 6 2 千円
歳入歳出差引額	2 3, 6 0 9 千円

となっている。

形式収支額は23,609千円で、実質収支額も同額となっている。このうち地方自治法第 233条の 2 の規定に基づき12,000千円を財政調整基金へ繰り入れ、差引き11,609千円が翌年度へ繰り越されている。

本年度の決算規模を前年度と比較してみると、歳入で 290,161千円、歳出で 291,865千円がそれぞれ減少している。

主な内容は、歳入においては前年度に比べ、使用料及び手数料が 748千円、繰越金が 1,084千円、諸収入が 691千円、組合債が 45,200千円とそれぞれ増加したが、分担金及び負担金が 336,778千円、財産収入が 1,106千円とそれぞれ減少している。

一方、歳出においては、前年度に比べて議会費が 2千円、公債費が 7,209千円とそれぞれ増加したが、総務費が 2,571千円、消防費が 296,505千円とそれぞれ減少している。

### (1) 歳入

(単位：千円)

区分 年度	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済額との比較
30	2,914,925	2,863,332	2,863,332	0	0	-51,593
元	2,571,397	2,573,171	2,573,171	0	0	1,774
増減額	-343,528	-290,161	-290,161	0	0	53,367

本年度の歳入決算額は 2,573,171千円で、予算現額を 1,774千円上回り、また予算現額に対する執行率も 100.1%となっており、予定どおりの収入が確保されている。

款別の歳入決算額は、第 1 表のとおりである。

第1表 款別歳入決算額比較表

(単位：千円、%)

款別	30年度		元年度		対前年度比較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
分担金及び負担金	2,735,906	95.5	2,399,128	93.2	-336,778	-12.3
使用料及び手数料	2,979	0.1	3,727	0.2	748	25.1
財産収入	1,200	0.0	94	0.0	-1,106	-92.2
繰越金	9,821	0.4	10,905	0.4	1,084	11.0
諸収入	5,126	0.2	5,817	0.2	691	13.5
組合債	108,300	3.8	153,500	6.0	45,200	41.7
計	2,863,332	100.0	2,573,171	100.0	-290,161	-10.1

第1表中、分担金及び負担金については、構成市町からの負担金で収入済額は2,399,128千円で、前年度と比べ336,778千円の減収となっている。

各市町負担金は、第2表のとおりである。

第2表 消防費市町負担金

(単位：千円)

市町	西脇市	加西市	加東市	多可町	合計
30年度	698,591	664,630	618,173	754,512	2,735,906
元年度	724,380	670,361	626,379	378,008	2,399,128
増減額	25,789	5,731	8,206	-376,504	-336,778

(2) 歳出

(単位：千円、%)

区分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
30年度	2,914,925	2,841,427	0	73,498	97.5
元年度	2,571,397	2,549,562	0	21,835	99.2
増減額	-343,528	-291,865	0	-51,663	1.7

本年度の歳出決算額は2,549,562千円で、予算現額に対する執行率は前年度に比べ1.7ポイント上昇して99.2%となっており、ほぼ予定どおり適正に執行されているものと認められた。

款別の歳出決算額は、第3表のとおりである。

第3表 款別歳出決算額比較表

(単位：千円、%)

区 分	30 年 度		元 年 度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
議 会 費	227	0.0	229	0.0	2	0.9
総 務 費	30,698	1.1	28,127	1.1	-2,571	-8.4
消 防 費	2,524,156	88.8	2,227,651	87.4	-296,505	-11.7
公 債 費	286,346	10.1	293,555	11.5	7,209	2.5
合 計	2,841,427	100.0	2,549,562	100.0	-291,865	-10.3

第3表中、前年度に比べ消防費の主な減少理由は、西脇消防署多可北出張所、南出張所新築工事及び消防指令システム等移設工事などの工事請負費の減によるものであるとの説明を受けた。

## 2 財産に関する調書

財産の状況は、次表のとおりである。

区 分	単 位	前年度末 現 在 高	決算年度中 増 減 高	決算年度末 現 在 高
土 地	m <sup>2</sup>	0	0	0
建 物	m <sup>2</sup>	1,283	-1,106	177
物 品	台、式	73	-1	72
基 金	千円	118,228	31,094	149,322
財政調整基金	千円	27,930	11,015	38,945
消防施設整備基金	千円	90,298	20,079	110,377

## 3 結び

本年度決算の概要は前述のとおりであり、審査した限りにおいて、適正な決算状況であると認められた。事務及び予算の執行に際しては、その重要性を認識され健全な組合運営の維持に努められたところである。

本組合の事業執行のうち、令和元年度には消防施設整備事業として、加西消防署加西南出張所の庁舎老朽化に伴う改修工事、車両更新計画に基づいた消防車両の更新、また職員研修においては、消防

大分県立大学、兵庫県消防学校などへ職員派遣を行い、職員の能力、技術の向上に努められている。

現在は、新型コロナウイルス感染症対策等大変ではあるが、今後も引き続き、災害時には迅速で円滑な対応を行い、管内住民の生命と財産を守り、安全で安心して暮らしていけるまちづくりを目指されたい。